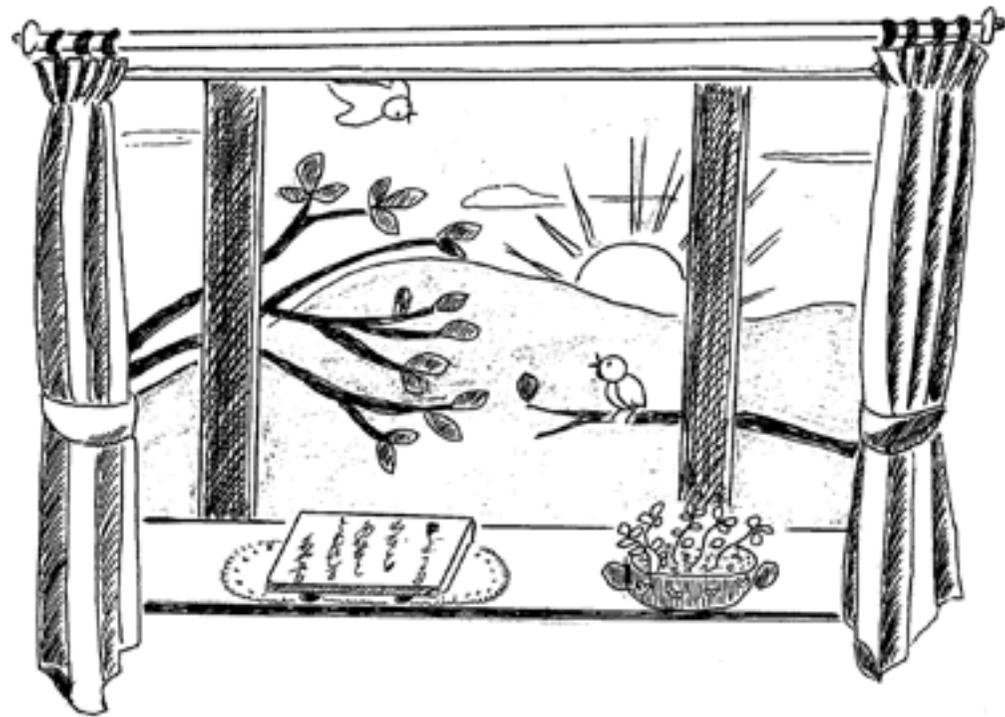


# 恵み あるうちに

長岡キリスト恵み教会だより第107号(2017年8月発行)



私たちは毎日何気なく朝を迎え、当たり前のように今日の一日を始めます。そして、明日という日が来ることは、当然のこととして今日一日を過ごしています。しかし私たちが毎日送っているこの日常生活は、決して当然のことではないのです。

私たちの住むこの地球は、毎日一回転するので、朝、昼、夜があります。また、二十三日半という傾きを保ちながら太陽のまわりを回っているのです。一年を通して春夏秋冬の季節があつてとても美しく彩られます。また地球は、太陽のまわりを一年間に九億一千万キロメートルもまわって元の位置に戻って来るのに、一秒の狂いもないのです。

ですから、何年何月何日の何時何分に、

## 特別伝道集会のお知らせ

日時：10月 7日(土) 午後 2:00～  
(中高生対象)

午後 7:30～

8日(日) 午前 10:30～

午後 7:30～

9日(月祝) 午前 10:30～



講師：環野浩史師(うるま恵みキリスト教会 牧師)

場所：長岡キリスト恵み教会

京都府長岡京市長岡一丁目2-6 Tel/Fax 075(955)4582

ホームページ：<http://megumi-church.com/nagaoka>

※すべて入場無料です。お気軽にお越しください。

### 定例集会

-日曜日-	
日曜学校	am 9:00～
礼拝	am 10:30～
中高生クラス	pm 2:00～
聖書学び会	pm 6:00～
-水曜日-	
婦人会	am 10:00～
ジョイクラス (中高生祈り会)	pm 5:30～
祈り会	pm 7:30～
-土曜日-	
聖書学び会	pm 3:00～
聖書学び会	pm 7:30～



当教会は、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理研)、末日聖徒イエス・キリスト教会(モルモン教)等とは一切関係がありません。これらの団体でお悩みの方は、是非ご連絡下さい。

日の出の時間を正確に知ることができません。とてもすばらしく精巧な仕組みの中で成り立っています。

時計には、人間の知恵や技術が詰まっています。よく考えられ、腕の磨かれた職人の手によって作られています。あなたの時計は、正確に動いているでしょうが、電池がなければ止まってしまいます。そして、どんなに正確だといっても一年の間には多少の狂いも出てくるでしょう。



では、この地球はいったい何の力で回っているのでしょうか。いったい誰が造られたのでしょうか。その造り主こそ、まことの神様です。この全宇宙、全世界を造られ、また、そこに住む私たち人間を造られた、まことの神様がおられるのです。私たちは、神様からのちと体をいただいて、日々生かさ

れています。もし神様が、地球の回転を止められたなら、もう決して朝は来ないのです。私たちが今生きているのは、神様の恵みによるのです。

しかし、多くの人々は、まことの神様を敬うことなく、感謝することもなく、神様を無視しています。これはまことの神様に対する非常に重い罪です。悪い考え、不品行、盗み、殺人、姦淫、貪欲など、人は様々な罪を犯します。これらは神様の御前に重い罪です。しかし神様が、最も嫌っておられる罪は、偶像礼拝の罪です。木や石や金属で作られた像を拝み、死者に香をたき、宗教の教祖をあがめ、動物を祭り上げ、まことの神様以外のものを、あがめています。これが、神様の御前で最も重い罪なのです。

子供は、時々親に反抗します。そして親の悪口を言います。これは、親を悲しませ、怒らせることです。しかし何より親を悲しませ、怒らせることは

『あなたと私は親でもなければ子でもない。あなたなど赤の他人です。』と言って、親を親として認めないことです。多くの人々は、これと同じことをまことの神様に対して行っているのです。神様は、聖い正しいお方ですから、罪に対して怒っておられ、その罪を必ずさばかれます。

**『人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている』**  
(聖書)

罪人はみな、死後に神様の御前に立ち、生まれてから死ぬまでの間、何を考え何を行ったかを明らかにされ、その罪のさばきを宣告されます。罪の報いは、火の燃える永遠の地獄です。地獄ほど、恐ろしいところはありません。神様の愛とあわれみを拒むなら、神様の愛もあわれみもまったくなく、罪の報いを受けなければならぬのです。

を、あなたの身代わりとして罪に定め、十字架につけてくださいました。

**『神は、実に、そのひとり子をお与えになつたほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つたためである。』**  
(聖書)

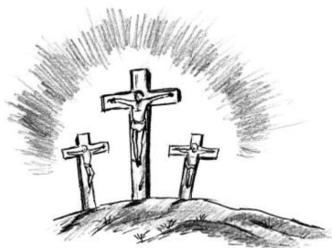
イエス様は、あなたを愛し、あなたを救うために、ご自身自ら十字架にかかって死んでくださいました。本当ならば、罪を犯したその人がさばかれるのが当然です。しかしあなたを愛されたイエス様は、あなたを救うために、ご自身を犠牲にしてくださいました。

**『キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世にいられた。』**  
(聖書)

そして神様は、このイエス様を死後三日目の日曜日によみがえらせて、この方こそまことの神であり、救い主で

ですから、どうか神様の御前に、自分が罪人であることを認め、神様に立ち返ってください。『神様、どうか罪人である私を、地獄のさばきからお救い下さい。』と願い求めています。なぜなら神様は、愛と恵みに満ちておられ、どのような罪人でも滅びることを望まれず、全ての人のために救われる道を用意してくださいましたからです。

今から約二千年前、神様はご自分の最も愛するひとり子であるイエス・キリストを、人としてこの世界に遣わしてくださいました。それは、すべての人の罪をイエス様の身に負わせ、すべての人の身代わりとして十字架につけるためでした。神様は、一つの罪も汚れもないこのお方



あることを示されました。イエス様は、よみがえられたその御姿を、多くの人々に示されて、天にお帰りになりました。ですから、イエス様を『私の罪のために死なれ、よみがえられた救い主』と信じる者は、誰でも地獄のさばきより救われて、永遠の命を与えられ、天国へ行くことができます。天国には、死も罪もなく、悲しみや苦しみもありません。天国は、神様の愛と恵みがあふれていて、あなたの本当の幸せが用意されています。求めるなら誰でも救われるという救いの道を、神様はあなたのために用意してくださいました。どうかイエス様を信じて、このすばらしい救いを、ご自分のものとして受け取ってくださいますように、心からお勧めいたします。

